内科学〈腎·高血圧内科分野〉

担当指導医師

●本院

教 授:旭 浩一 准教授:田中 文隆 講 師:吉川 和寛 助 教:松浦 佑樹 聯(聯):野田 晴也

基本方針:

腎臓・高血圧性疾患(本院病棟)の診療を、医局スタッフの一員として担当医とともに行う。その中で、病歴聴取法、診察法、病態の把握、検査法、治療法など、医師として必要な知識、態度、思考法を習得するように努める。

実習内容:

- 1. 担当グループとともに日常の医療行為ならびにディスカッションに参加する。
- 2. 2~3 人の入院患者を受け持ち、回診カルテ記載、症例プレゼンテーション(入院時、総回診前)退院時サマリー記載を行う。
- 3. 腎エコー、腎生検、内分泌負荷検査、ブラッドアクセス、ペリトネアルアクセス手術に積極的に参加する。
- 4. 担当教官の病棟・透析室回診に参加し、入院診療を研修する。
- 5. 以下の医局行事に参加する。 症例検討会、抄読会、カンファランス、関連する学術講演会や研究会(任意)など。
- 6. 教員とともにポリクリ(下級生)のグループディスカッションと口頭試問に参加する。

授業に使用する機械・器具と使用目的 なし